

博物館を活用した
夏休み自由研究プロジェクト

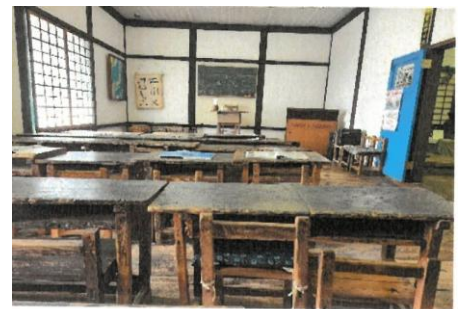
津金学校は北杜市須玉町下津金に現存する明治の学校校舎です。建物は平成2年に復元されていますが、当時の学校の雰囲気を体験して見よう。



まずは玄関から両開きの扉、円柱の柱、屋根の形ペンキの色や白い壁なんかは目立つよね。

中に入ると暗く、ちょっとヒヤッとする。急な階段を2階に上がるとバルコニーとベランダが外の空間へと、外からの光と風や鳥の鳴き声など、耳を澄ませばいろんな自然の音が聞こえてくる。

ここでちょっと注目して欲しいこと、穏やかな時の流れを感じながら昔の手づくりの本を読んだり、昔のレコードを聞いてみたりして、それから感じたことをイラストや漫画、ポエムにしてみないかな？



明治の教科書、今とくらべて何がちがうのかな？ ちがいをあげてみよう！

疑問②



今はスマホで音楽聞けるけど昔はこんな蓄音機でレコードをのせて聞いていたの！ どう鳴らしたのかな？

疑問①



いつごろからオルガンが学校にやってきたのかな？

疑問③



答え

①レコードを盤において手回しで竹針をみぞに落として鳴らしました。②手書き、手づくり本でした。③明治16年ごろです。

山梨県指定文化財

津金学校

山梨県北杜市須玉町下津金2963

TEL0551-20-7100

